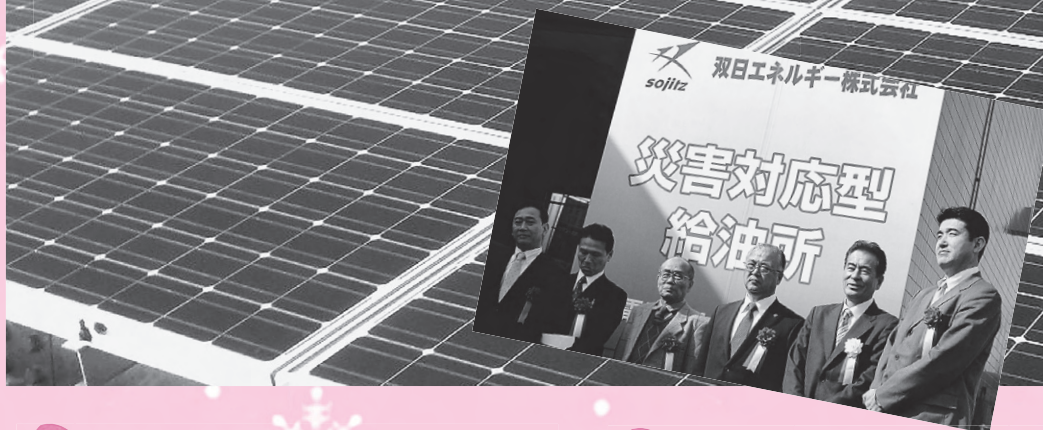


災害対応型給油所オープン

大規模な地震が起きた際にもガソリンを供給することのできる「災害対応型給油所」が、2月、沢田の交差点にオープンしました。いざという時に、緊急車両に燃料を供給するため、太陽光発電システムや給水設備を整えています。また、AEDも設置され、急病人の対応に使われる予定です。西入間地区では初の「災害対応型給油所」となりました。



福祉の祭典

2月5日、福祉会館で「福祉の祭典」が行われました。この催しは、毛呂山町社会福祉協議会の法人化20周年事業として行われました。当日は、社会福祉事業への功労者に対する表彰のほか、歌手の三善英史さんみよし えいじによる歌謡ショーや武蔵越生高校和太鼓部の演奏が行われ、会場はおおいに盛り上がりました。



瀬戸大也選手大活躍！



資料提供／瀬戸さん

2月26日、東京辰巳国際水泳場で行われた「第52回日本選手権水泳競技大会」の400メートル個人メドレーに出場した瀬戸大也選手（JSS毛呂山スイミングスクール）が4分04秒28の短水路日本新記録で優勝しました。

ヤキモタイム

1月30日、歴史民俗資料館で社会福祉協議会ともろやま子育てネットワークが主催する「おとうさんのヤキモタイム」が行われました。焼き芋作りのほか、輪投げや羽根つきといった遊びを体験するコーナーも設けられました。参加した人たちは、あつあつの焼き芋を食べながら、親子で遊ぶひとときを楽しんでいました。



冬

のイベント
ズームアップ!!



赤十字救急法競技会

1月10日、久喜市総合体育館において「平成22年度赤十字救急法競技会」が行われました。毛呂山町からは、毛呂山町赤十字奉仕団が参加し、三角巾リレー競技で15チーム中2位に入賞しました。毛呂山町赤十字奉仕団では、いざというときのために、日ごろより救急法の修練に努めています。

東 公民館ふれあい文化祭



2月26日、27日の2日間、「第8回東公民館ふれあい文化祭」が開催されました。東公民館で活動するサークルの皆さんが、舞台や展示で、日ごろの成果を発表しました。両日ともに多くの人を訪れ、2日間でおよそ1,100人の来場者があり、数々の舞台や展示の発表を楽しんでいました。

川 角平地林再生事業

川角中学校西側の平地林約3.71ヘクタールが美しく生まれ変わりました。これは、県事業として実施したもので、自動車税の一部を積み立てた「彩の国みどりの基金」を活用して、手入れの行き届かない平地林のササなどの刈り払いや枯損木の伐採こそんぼくなどを行いました。県・町・土地所有者で協定を結び、整備後の平地林は、今後も土地所有者による維持管理が進められることになっています。



健 康まつり

2月20日、保健センターで「健康まつり」が行われました。脳年齢チェックや血管年齢測定、骨密度検診などの健康チェックを行うコーナーのほか、食生活改善推進員協議会による健康食の試食などがあり、今年も多くの人で賑にぎわいました。また、今年ももろ丸くんも来場し、訪れた人たちを楽しませました。

